

工学部電気工学科電気物性工学講座

工学研究科電子情報工学専攻集積材料デバイス工学講座集積電子デバイス工学分野

卒業生・修了生の皆様

1981年(昭和56年)卒業の橋詰です。現在は量子集積エレクトロニクス研究センター・量子結晶フォトニクス研究室を担当しています。

皆様お元気でご活躍のことと拝察いたします。大学は、今、博士論文発表、修士論文発表、卒業論文発表が終了し、次年度の就職活動が始まろうとしています。多くのOB・OGの方が就職関連で訪問されていますが、大学の組織変更に伴う変遷が把握しにくく、電気物性工学講座と集積電子デバイス工学分野の流れがどのようになっているかを知りたいという要望が多く寄せられています。

そこで、工学部、工学研究科、情報科学研究科の組織変更と、それに伴う研究室名の変遷、および量子集積エレクトロニクス研究センターの沿革をまとめました。[別図にまとめましたので、参考にしていただければ幸いです。](#)

長谷川英機先生は電気物性工学講座の担当後、集積電子デバイス工学分野→知能システム学研究室を引き続き担当され、2005年3月に退官されました。研究室の流れは、別図に記載しました様に、橋詰および赤澤准教授、葛西准教授、佐藤准教授が引き継いでいます。

この間、大野先生は東北大学に、澤田先生は北海道工業大学に転出され、それぞれ大活躍しておられます。また下妻先生は医学部保健学科に移った後に2006年3月に退官されました。その後北海道工業大学に移られ、本年(2011年)道工大を退職予定です。また、電気物性工学講座、集積電子デバイス工学分野および量子集積エレクトロニクス研究センターに所属していました飯塚浩一氏、斉藤俊也氏、石井宏辰氏、藤倉序章氏、は、それぞれ、北海道能力開発大学校、日立電線、古河電気工業、日立電線に移られ、元気で活躍しておられます。

今後、このHPに、大学の情報、OBからのメッセージを掲載し、さらに卒業生・修了生の名簿を整備して行く予定ですので、皆様からの連絡を橋詰および赤澤准教授、葛西准教授、佐藤准教授へメールにて寄せていただければ幸いです。なお、それぞれのアドレスは、北大の研究者総覧(<http://hecate.general.hokudai.ac.jp/welcome/top-page-jpn.html>)に掲載されています。